

ご使用の前に必ずお読みください。

# Atoa



# ピンポンパートナー Pro II キャスター付き

取扱説明書



型 式 A-TTA-YT040

このたびは、弊社の卓球マシンをお買い上げいただきまして誠にありがとうございます。


# 安全上のご注意


---


※本書はマシーン使用者が、いつでも読めるところに必ず保管してください。


※マシンの取り扱いは、マシンの危険性をこの取扱説明書でよく理解した大人の方が行ってください。


※このマシンは、卓球の練習以外に使用しないでください。


 事故を防ぐためにマシーン使用前にはマシーン本体（ホイールなど）、リード線に異常がないか点検してください。特にホイールは高速回転しますのでハガレ・キズ・裂け目などの有無やホイールの樹脂部にヒビ・ブレがないかを確認してください。


 ホイールの使用期限は3年です。ご購入日より3年経過したホイールは必ず交換してください。ホイールは保管状況・使用頻度により寿命が変化します。

 ホイールのウレタンは日々劣化していきます。そのため樹脂部とウレタンの接着強度も落ちていきます。古くなり劣化したホイール（ヒビ割れ、弾力性が劣るなどの症状が見うけられるホイール）は高速回転させると遠心力によりウレタンが欠けて飛び大変危険ですので絶対に使用しないでください。


 割れたボール、凹んだボール、大きさの異なるボール、傷みのひどいボール、濡れたボールなどは使用しないでください。コントロールが悪くなり、予想外の方向に飛ぶ恐れがあります。





 回転している部分には、絶対に触れないでください。

 マシーン運転中にマシンの振動が大きくなったり、異音が出た場合は、コントロールBOXの運転/停止ボタンで停止させ、マシンの電源スイッチをOFFにし、マシンの使用を中止してください。

 マシンは室内で湿気やほこりの少ない場所に保管してください。温度、湿度の高い場所（自動車の車内や暖房器具の近くなど）や直射日光が長時間あたる場所、ほこりの多い場所に保管すると故障の原因になります。

 硬式卓球(40mm)以外は絶対に使用しないでください。

 マシンは絶対に分解しないでください。

- 
-  弊社指定部品以外は使用しないでください。
  -  コードリールのコードは必ず全部引き出して使用してください。巻いたまま使用すると、コードが発熱し、被覆が溶けてショートすることがあります。（燃えることもあります。）
  -  電源プラグは、必ず根元を持って抜いてください。コードを引っ張ると、断線やショートの原因になります。
  -  マシンの移動は、コントロールBOXの運転／停止ボタンでマシンを停止させ、マシンの電源スイッチをOFFにして、ホイールが完全に静止したのを確認してから、転倒させたりぶつかけたりしないように注意して移動させてください。

# 目次

---

|               |    |
|---------------|----|
| 安全上のご注意       | 1  |
| 目次            | 2  |
| 箱の中に入っている部品   | 3  |
| 各部の名称         | 3  |
| 使用方法          | 5  |
| コントロールBOXについて | 7  |
| 色々なボールの出し方    | 8  |
| 収納方法          | 10 |
| ボール取り出し作業     | 11 |
| トラブルシューティング   | 12 |
| アフターサービスについて  | 14 |
| 表示シール（一覧）     | 15 |
| 製品仕様書         | 15 |

# 箱の中に入っている部品



本体



コントロールBOXポスト  
… 1本



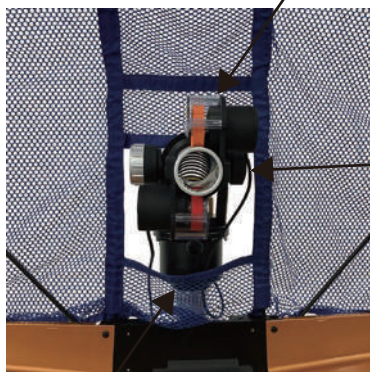
ネットポスト  
… 2本



脚部

# 各部の名称

上ホイール・ホイールカバー



投球口

下ホイール・ホイールカバー



モーター

高さ調整ハンドル

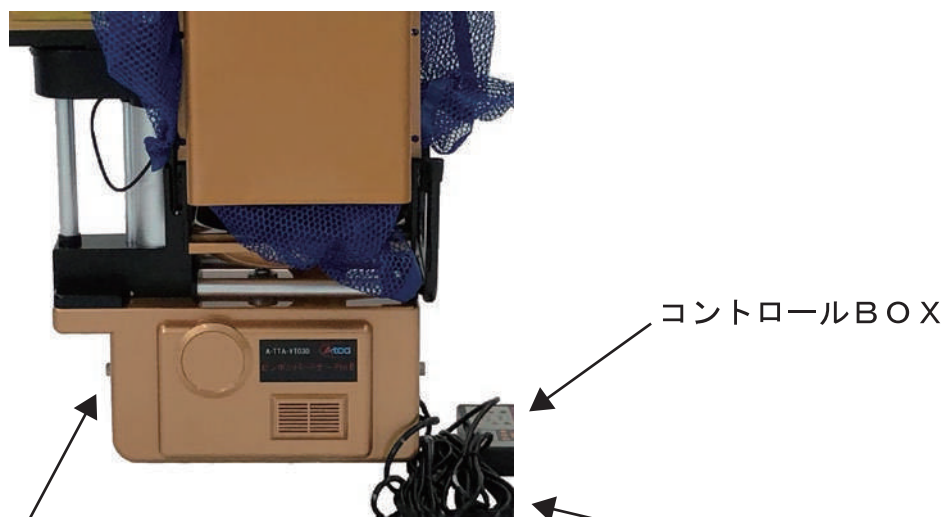
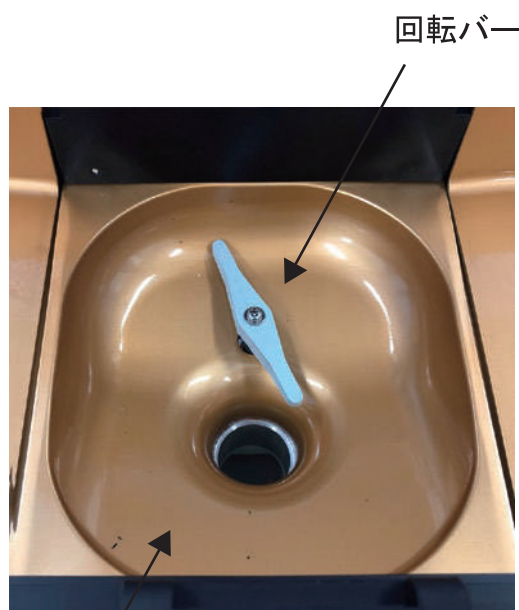
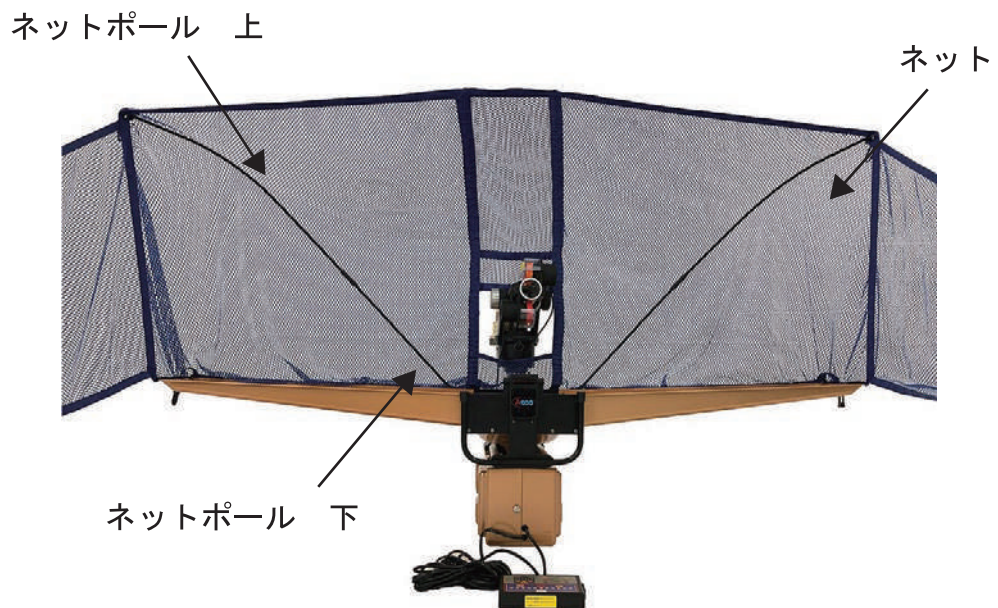


脚部固定ネジ

脚部差し込み口



高さ固定ハンドル



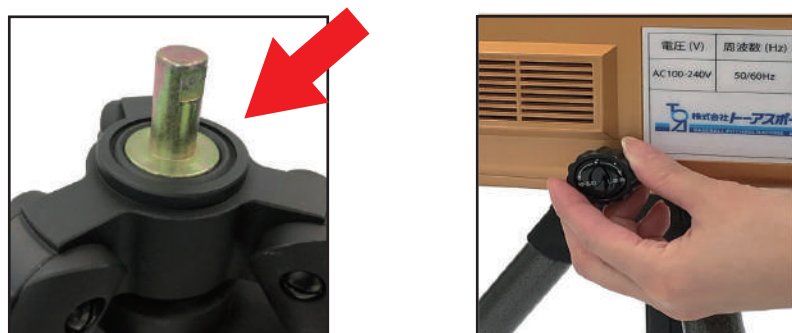
本体カバー固定ネジ

# 使用方法

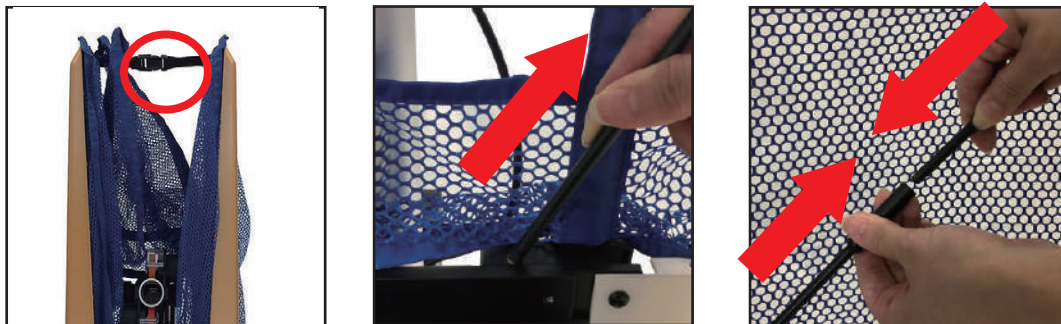
- ①脚部を開いて立て、ブレーキをロックします。  
脚部開閉バーを右へ回して、脚部が閉じないようにします。



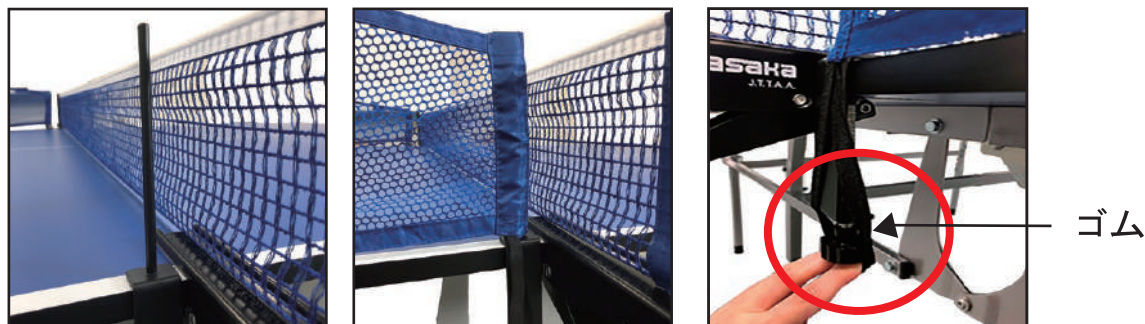
- ②脚部の軸の平らな面と本体の脚部固定ネジの位置を合わせ、脚部差し込み口へ差し込んで脚部固定ネジを締めます。



- ③脚部のブレーキのロックを外し、卓球台へ移動させ、位置が決まったらブレーキをロックします。  
④ネット固定ベルトのバックルを外し、ネットを広げます。  
ネットポール上を本体から取り外し、ネットポール下に差し込みます。



- ⑤ ネットポストをサポートのマシーン側に固定し、ポストにネットを差し込みます。  
必要に応じて、ゴムをネットポスト下部にひっかけてください。



- ⑥コントロールBOXポストを卓球台に取り付けます。(プレーヤー側)  
取り付けたポストにコントロールBOXを取り付けます。



- ⑦ホッパーにボールを供給します。  
※15球以下の供給では、本体を作動させてもボールは投球されません。



※本製品は40mmボール専用です。ラージボールなどの仕様の異なるボールを使用すると故障の原因となりますので、絶対に使用しないでください。

- ⑧リード線の電源プラグをAC100Vコンセントに差し込みます。  
⑨電源スイッチをONにして設置は完了です。  
⑩コントロールBOXの運転/停止ボタンを押し、投球を開始します。

# コントロールBOXについて



●速度設定・上側ホイール  
上側ホイールの球速を設定します。  
+ボタンを押すと球速が速くなり、  
-ボタンを押すと球速が遅くなります。  
0～10までの11段階の設定が可能です。

●速度設定・下側ホイール  
下側ホイールの球速を設定します。  
+ボタンを押すと球速が速くなり、  
-ボタンを押すと球速が遅くなります。  
0～10までの11段階の設定が可能です。

●投球間隔  
+ボタンを押すと投球間隔が早くなり、  
-ボタンを押すと投球間隔が遅くなります。  
1～10までの10段階の設定が可能です。

## ●投球数

1～999球まで指定することが出来ます。「決定」ボタンを押し、各桁の数字を入力し、「決定」ボタンを押してください。1球ずつカウントされ、指定した投球数になると投球がストップします。

※ボールがない状態でも、スタートを押すとカウントが開始しますので、実際のボール発射数とは異なります。

## ●コース設定ボタン・①～⑪ボタン

①～⑪の任意の位置へボールを落下させます。

「コース設定」ボタンを押し、①～⑪のコースを選びます。

例)①・⑥・⑩の順に押すと、①・⑥・⑩・①・⑥・⑩と順番に投球されます。

コースを変更したいときには、「コース設定」ボタンを押し、①～⑪を選択します。

同じ位置を選択することも出来ます。

例)①を3回、⑥を4回押すと、①に3球出たあと、⑥に4球、①に3球の繰り返しで投球されます。

※落下位置は32箇所まで設定することができます。

「コース設定」ボタンで変更しない場合は前回の設定で再度投球されます。

## ●スタート/ストップ

マシンの投球をスタート・ストップと選択します。

## ●前後ランダム

「前後ランダム」ボタンを押すと、ショート・ロングと落下点が変わったボールが投球されます。

※ボール速度・本体角度により、ネットにひっかかったり、卓球台から飛び出すことがあります。

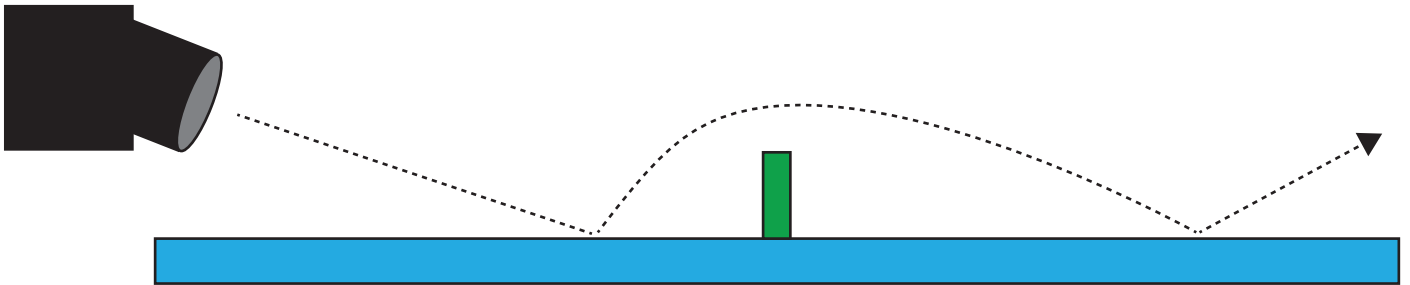


# 色々なボールの出し方

## 1) 練習方法の選択

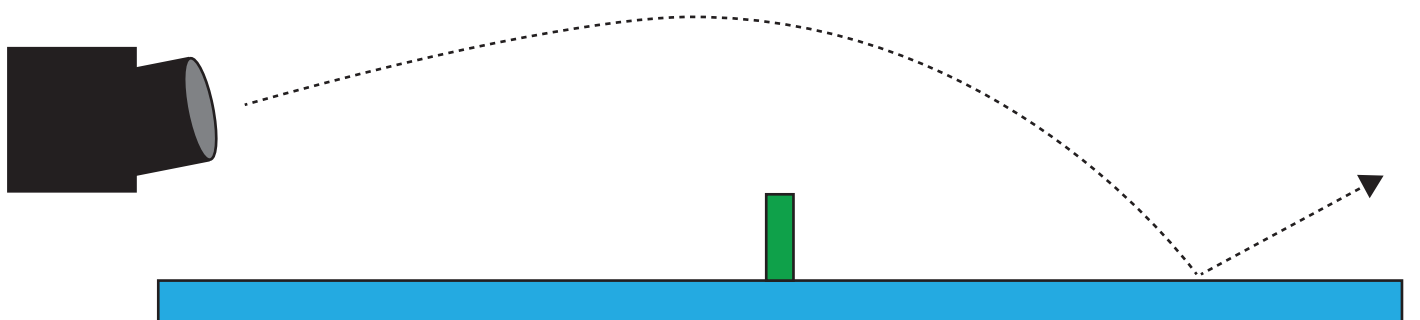
### ① サービス練習

高さ調整ハンドルを持ちながら、高さ固定ハンドルを緩め投球口を下向きにし、高さ固定ハンドルにて固定します。



### ② ラリー練習

高さ調整ハンドルを持ちながら、高さ固定ハンドルを緩め投球口を上向きにし、高さ固定ハンドルにて固定します。



## 2) 球種の設定

投球口を回転させることにより、ボールの球種を変更することができます。  
角度に応じて、目印シールがあります。



※ボール出口から見て、オレンジホイール（上）の位置を表しています。

①上下回転 (TOP SPIN・UNDER SPIN)



②左45度 (TOP SIDE・UNDER SIDE)



③左横回転 (LEFT SIDE・RIGHT SIDE)



④右45度 (TOP SIDE・UNDER SIDE)



⑤右横回転 (LEFT SIDE・RIGHT SIDE)



### 3) 速度の設定

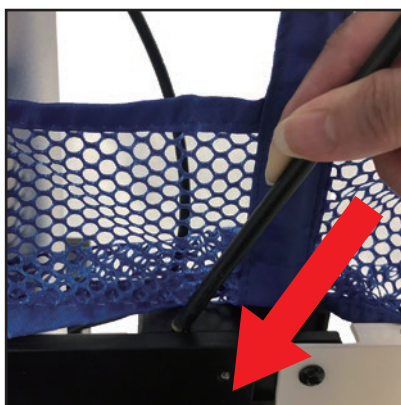
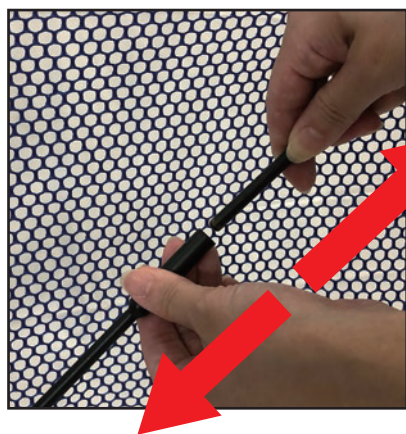
上側ホイール・下側ホイールの速度調整をすることにより、ボールの回転を設定することが出来ます。

- ①ナックル（無回転）…上側、下側の速度を同じ位置にしてください。
- ②上回転…上側の速度を速く、下側の速度を遅くします。速度差が大きいほど、変化が大きくなります。
- ③下回転…下側の速度を速く、上側の速度を遅くします。速度差が大きいほど、変化が大きくなります。※上0・下1～4の範囲でご使用ください。
- ④横回転…投球口を回転させ、ホイールの回転差をつけると、遅いホイール側に曲がります。

色々なボールの出し方を参考に、希望の練習方法・コース・球種を選択し、ご使用ください。速度が速くなるにつれて、ボールの到達点も遠くなりますので、高さ調整を行い、落下点を調整してください。

## 収納方法

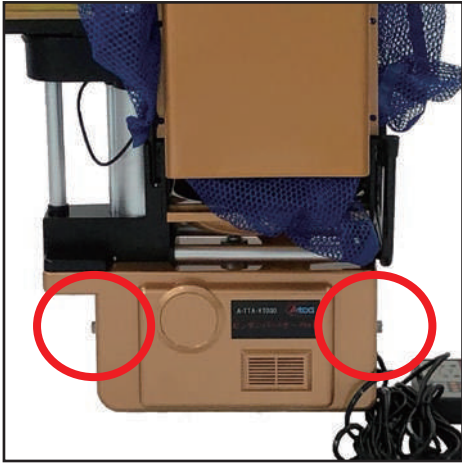
- ①コントロールBOXの停止ボタンを押し、マシンを停止させます。
- ②電源スイッチをOFFにし、電源プラグをコンセントから抜きます。
- ③ホッパーにたまっているボールを取り除きます。  
※ホッパーから中に入ったボールは「ボール取り出し作業」をしないと取ることはできません。
- ④コントローラーBOXをポストから外します。
- ⑤両サイドのネットをポストから外します。
- ⑥ネットポール上をネットポール下から抜き、本体に差し込みながらネットを閉じます。  
ネットを閉じたら、ベルトのバックルを固定します。



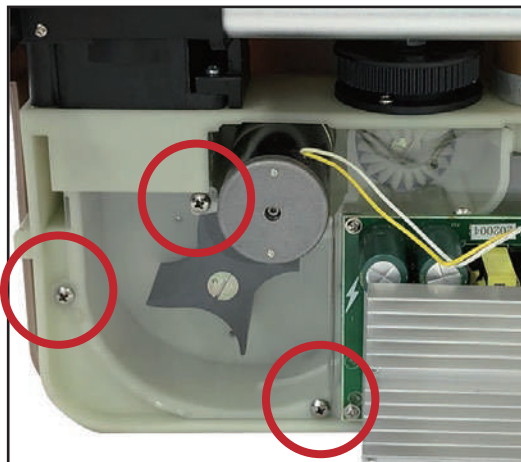
- ⑦ネット・リード線・コントローラーBOXを本体にいれます。
- ⑧脚部のブレーキのロックを解除し、移動させます。  
※本体と脚部を分割する場合は、脚部固定ネジを緩め、本体を持ち上げて脚部より外します。

# ボール取り出し作業

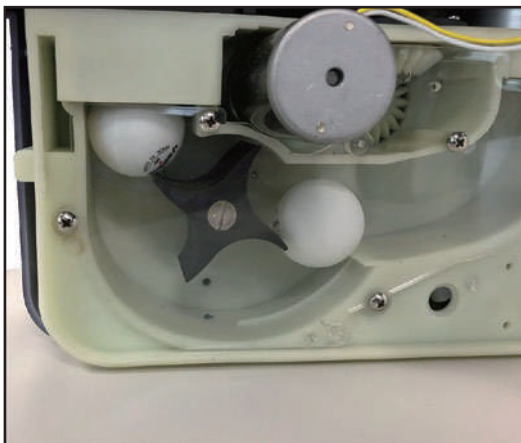
- ①本体の電源スイッチがOFF、電源プラグがコンセントに差し込まれていないことを確認し、本体パネルについているつまみ（前後2箇所）を緩めて、取り外します。  
本体パネルを本体より外します。



- ②保護パネルのビス3本を+ドライバーで取り外してください。



- ③溜まっているボールを取り除きます。



- ④保護パネルをビス3本で固定します。  
⑤本体パネルをはめ込み、つまみ（前後2箇所）を締め付けます。

# トラブルシューティング

---

- 使用中にトラブルがあった際には、使用を中止し異常箇所を確認してください。
- 問題が解決するまでは使用しないでください。

## ◎電源スイッチをONにしても、マシンが運転しない。

- コンセントに電源プラグを差し込んでいますか？  
→ コンセントに電源プラグを差し込んでください。
- 電圧が不足していませんか？  
→ 単独回路 (20A) で使用してください。電圧が不足している場合は、電気工事店にご相談ください。
- コンセントに電気はきていますか？  
→ 他の電化製品またはテスターで確認してください。  
電気が来ていない場合は、電気工事店にご相談ください。
- リード線が断線していませんか？  
→ 新しいリード線に交換が必要です。お買い上げの販売店にご相談ください。
- リモコンBOXの運転ボタンを押していますか？  
→ リモコンBOXの運転ボタンを押してください。

## ◎リモコンの運転／停止ボタンを押しても作動しない。

- マシンの電源スイッチはONになっていますか？  
→ マシンの電源スイッチをONにしてください。
- リモコンBOXのケーブルは断線していませんか？  
→ 新しいケーブルに交換が必要です。お買い上げの販売店にご相談ください。

## ◎マシンが使用中に停止してしまった。

- 電源プラグがコンセントから抜けていませんか？  
→ コンセントに電源プラグを差し込んでください。

## ◎マシンは作動するがボールが出てこない。

- 15球以上ボールを使用していますか？  
→ ボールを15球以上捕球してください。
- ボールホッパーの中にボールが詰まっていますか？  
→ P.10～11のボール取り外し作業を参考に、ボールを取り除いてください。
- 回転バーが破損していませんか？  
→ 回転バーの交換が必要です。

---

◎ボールが投球口から落下する。

●38mmボールを使用していませんか？

→ 40mmボールを使用してください。

◎ボールのコントロールが乱れる。

●高さ調整ハンドルが緩んでいませんか？

→ 高さ調整ハンドルを固定してください。

●ホイールがすり減っていませんか？

→ ホイールの交換が必要です。お買い上げの販売店にご相談ください。

◎マシン使用中に異音がする。

●ビスが外れていませんか？

→ ビスの取り付けが必要です。お買い上げの販売店にご相談ください。

●本体に亀裂が入っていませんか？

→ 工場点検が必要です。お買い上げの販売店にご相談ください。

●ホイールのゴムが剥離していませんか？

→ 新しいホイールに交換が必要です。お買い上げの販売店にご相談ください。

# アフターサービスについて

## ◎保証について

### ●保証書について

このマシンには保証書を別途添付しております。保証書は、必ず「お買い上げ日・販売店」などの記入をお確かめのうえ、販売店からお受け取りください。内容をよくお読みのうえ、大切に保管してください。

### ●保証期間中の故障について

保証期間中に故障が発生した場合は、保証書をご提示のうえ、お買い上げの販売店にご相談ください。

※保証期間中でも、有償修理になる場合がありますので、保証書をよくお読みください。

**万一、故障が発生した場合は、一度この取扱説明書をよくお読みいただき、ご点検ください。**

## ◎工場定期点検について

**卓球マシンは使用開始後、2～3年経過毎に工場定期点検（有料）が必要です。**

工場定期点検では、未然に故障・事故の発生を防止し、常に良い状態で安全にご使用いただく為に各部品の点検・調整を行います。工場定期点検は工場到着後、実動約10日間で完了致します。別途部品交換（有料）が必要な場合は、最大実動約14日間の追加が必要となります。ご依頼・お問い合わせが、お買い上げの販売店にご相談ください。

※上記の日数は、時期によって異なる場合があります。

※商品のご持参・お持ち帰りの交通費、または送付される場合（適切な梱包のうえ、送付ください）の送料、梱包費、その他所掛かり費用はお客様のご負担となります。ご返送の場合も同様にお客様のご負担となります。

## ◎修理について

故障が発生した場合は「トラブルシューティング」(P.12～13)を参照し、故障内容をお調べください。

### ●部品交換について

部品販売については、お買い上げの販売店にご相談ください。故障内容によっては工場での修理となります。修理により商品の機能が維持できる場合には、ご希望により有料にて承ります。この際には、常に良い状態で安全にご使用いただく為に、部品交換作業に加え、工場定期点検を行います。

### ●修理費用について

修理に掛かる部品代・交換作業代・工場定期点検料・その他所掛かり費用に関しては、お買い上げの販売店にお問い合わせください。

※ご不明な点がございましたら、お買い上げの販売店にご相談ください。

**工場での修理返送に備えて、お買い上げ時の梱包箱はお手元に保管ください。**

# 表示シール（一覧）



## ⚠ 注意事項

マシン使用中は熱くなる部分があります。  
マシンに触れる場合はご注意ください。

## ⚠ 注意

回転している箇所には手を入れないでください。

使用後は電源を切ってください。  
マシンが稼働する場合があります。  
ご注意ください。

| 電圧 (V)     | 周波数 (Hz) | 消費電力 (W) |
|------------|----------|----------|
| AC100-240V | 50/60Hz  | 60W      |

LEFT SIDE ● RIGHT SIDE    TOP SIDE ● UNDER SIDE    TOP SPIN ● UNDER SPIN    TOP SIDE ● UNDER SIDE    LEFT SIDE ● RIGHT SIDE

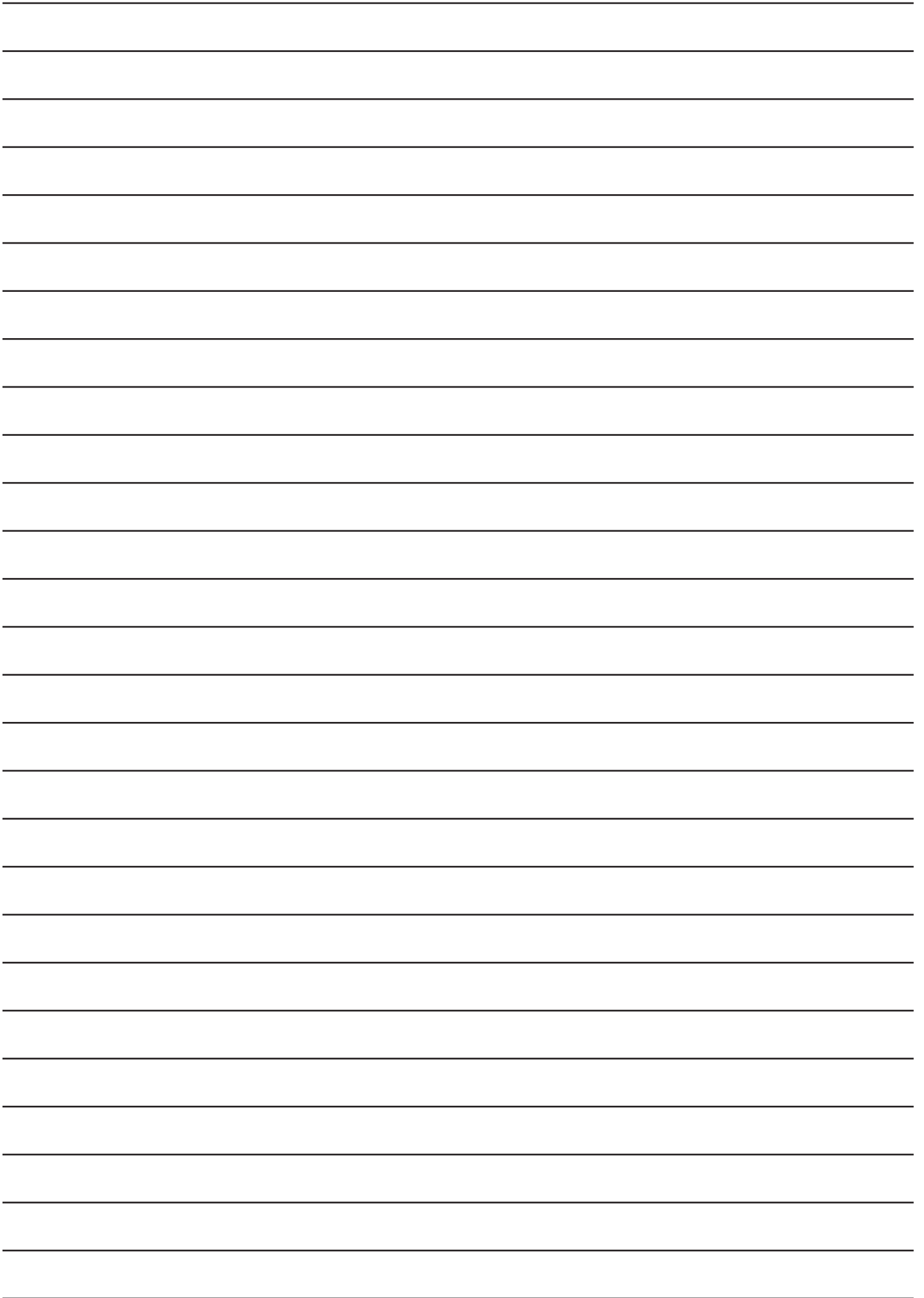
# 製品仕様書

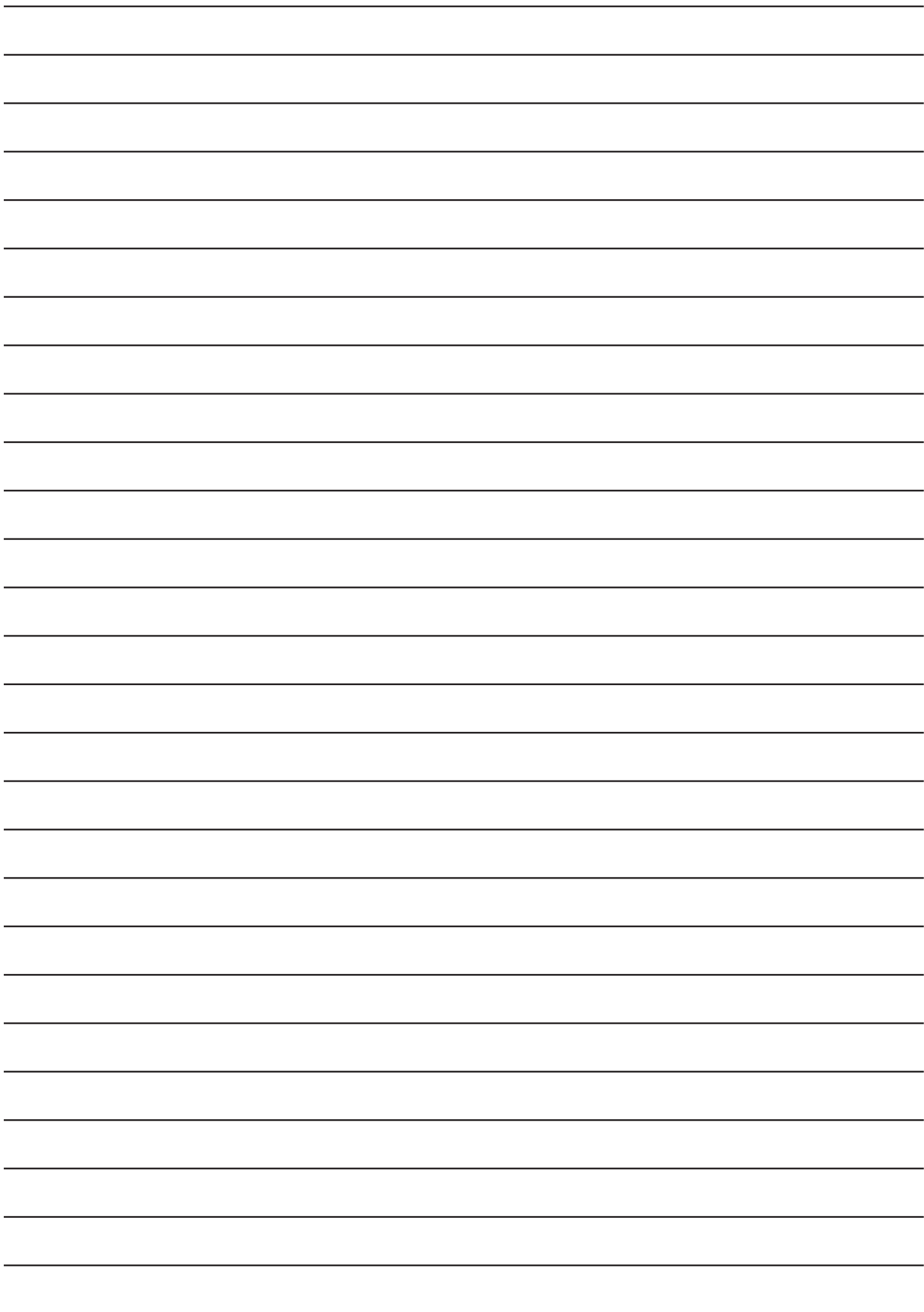
|         |   |
|---------|---|
| 使用球     | 硬式40mm  |
| 使用電源    | AC100-240V 50/60Hz                                      |
| 寸法（約）   | 使用時:正面幅1530×奥行420×高さ1390mm<br>収納時:正面幅510×奥行510×高さ1390mm |
| 投球高さ（約） | 200mm(卓球台より)  |
| 本体質量（約） | 14.1kg  |
| 付属品     | ネットポスト2本    コントロールBOXポスト1本<br>脚部                        |

※商品の仕様は予告なく変更する場合がありますので、あらかじめご了承ください。











<https://atoasports.com>



お問い合わせ先

Printed in Japan